

(法第10条第1項関係様式例)

令和7年度事業計画書
設立の日から令和8年3月31日まで

(特定非営利活動法人の名称) NPO 法人 OTO LINKS

1. 事業の目的

本法人は、福岡県芦屋町および夏井ヶ浜周辺地域において、海辺の環境保全と地域活性化を推進するとともに、子どもや若者が地域と関わりながら学び・創造する機会を提供することを目的とする。

地域住民・観光客・子どもたちが互いにつながり、海とまちを舞台にした“人の輪と音の響き”を育む活動を行う。

2. 事業内容

(1) 環境保全・地域清掃事業

- 内容：夏井ヶ浜および周辺海岸の清掃活動を定期的実施。地域住民や観光客、子どもたちの参加を促し、環境美化と地域交流を同時に推進する。
- 実施方法：ボランティア募集、SNS・地域掲示板での告知、清掃道具の準備、分別回収、参加者への啓発。
- 協力：芦屋町・地域団体・地元店舗。

(2) 子ども向け工作・体験ワークショップ事業

- 内容：海や自然をテーマにしたクラフト体験・工作教室を開催。子どもたちが身近な素材（貝殻、流木など）で創作することで、地域の自然への理解と愛着を深める。
- 実施方法：地域のスペース（店舗・公共施設など）を活用し、講師・スタッフによる運営。
- 頻度：2ヶ月に1回を目安に定期開催。

3. 実施スケジュール（令和7年度）

時期	事業名	内容
4～6月	準備期間	ボランティア募集、物品調達、広報体制整備
6月	第1回 夏井ヶ浜クリーン活動	海岸清掃、環境啓発イベント
7～8月	第1回 ワークショップ	夏休みクラフト体験「海の工作教室」
9月	第2回 クリーン活動	清掃＋地域交流会
10月	第2回 ワークショップ	秋の自然素材アート体験
12月	第3回 クリーン活動	冬季清掃・SNS報告
1～2月	第3回 ワークショップ	冬の手づくり教室（リサイクルテーマ）
3月	年度総括	活動報告・次年度計画発表

4. 対象地域・対象者

- 対象地域：福岡県芦屋町全域、夏井ヶ浜および周辺海岸部
- 対象者：地域住民・子ども・若者・観光客・ボランティア参加希望者多数

5. 期待される成果

- 地域の環境美化と観光資源の保全
- 子どもたちの創造力・地域愛の醸成
- 地元住民・来訪者の交流促進による地域活性化
- SNS等を通じた芦屋町の魅力発信と来訪者増加

6. 資金計画（活動予算概要）

【収入の部】（特定非営利活動に係る事業）

区分	内容	金額（円）
助成金	行政・団体等からの助成	300,000
寄附金	個人・法人からの寄附	100,000
その他収入（協賛金等）	協賛金・雑収入	430,000
収入合計		830,000

※物販・出店収入は主催者収益のため計上しない。

【支出の部】（特定非営利活動に係る事業）

区分	内容	金額（円）
環境保全費	清掃用具・保険等	50,000
ワークショップ費	材料費・講師謝金	150,000
広報費	チラシ・SNS広告	100,000
イベント運営費	会場費・備品・通信費	200,000
事務経費（管理費）	通信費・交通費・雑費	296,000
支出合計		796,000

7. 次年度に向けた展望

- 地域住民・来訪者の参加機会を増やし、循環型の地域交流を定着させる。
- 清掃活動とワークショップを軸に、将来的には観光イベント・マルシェなどの事業拡大を図る。
- 子ども・若者が地域への誇りを育み、継続的なまちづくりに参加できる環境を整える。

(法第10条第1項関係様式例)

令和8年度事業計画書

(令和8年4月1日～令和9年3月31日)

(特定非営利活動法人の名称) NPO 法人 OTO LINKS

1. 事業の目的

前年度に引き続き、福岡県芦屋町および夏井ヶ浜周辺地域において、海辺の環境保全、観光振興、子ども・若者・クリエイターの育成と地域交流を通じて、地域の魅力と活力を高める。さらに、前年度に構築した基盤をもとに、地域住民・来訪者・クリエイターが「集い・創り・発信する」拠点づくりを目指す。

2. 事業内容

(1) 海辺・環境保全事業（拡充版）

- 定期清掃活動の継続（年4回）＋地域住民・観光客参加型プログラムの実施
- 海岸・浜辺での「海辺ワーク&トーク」企画：清掃後、地域の食材を使った軽食交流会開催
- 海辺の生態・ごみ問題をテーマにしたミニ講座を実施（子ども・若者も対象）

(2) 地域イベント・観光振興事業

- 「海とまちのオトフェス」開催：音楽、アート、地元食を融合したフェスを1回実施
- マルシェの定期開催（月1回）＋SNSを活用した「芦屋・夏井ヶ浜の魅力発信キャンペーン」
- 海辺のフォトポイント整備および観光案内マップ作成・配布

(3) 子ども・若者・クリエイター支援事業

- 2ヶ月に1回のワークショップ継続（工作、アート、環境テーマなど）
- 若者クリエイターによる「街×海」プロジェクト：地元店舗や海辺を活用した作品展示・販売イベントを年2回実施
- 地域学校・教育機関との連携プログラム開始：放課後クラブ・海辺探検ツアー etc.

3. 実施スケジュール

時期	事業名	内容
4～5月	準備期間／フォトポイント整備	新規マップ制作、協力店舗・クリエイター募集
6月	清掃活動第1回＋ミニ講座	海辺ワーク&トーク
7月	マルシェ／ワークショップ第1回	夏の工作教室
9月	清掃活動第2回＋交流会	秋の海辺清掃＋食交流
10月	若者クリエイタープロジェクト第1回	展示・販売イベント
11月	フォトポイント&観光案内マップ配布開始	SNSキャンペーン開始
12月	清掃活動第3回／マルシェ冬版	冬の海辺をテーマに
2月	ワークショップ第2回＋学校連携開始	冬のアート＋海辺探検

時期	事業名	内容
3月	清掃活動第4回／「海とまちのオトフェス」年度総括イベント	
通年	月1回マルシェ運営、SNS投稿・解析	地域外への発信強化

4. 対象地域・対象者

- 対象地域：福岡県芦屋町全域、夏井ヶ浜及びその周辺海岸部
- 対象者：地域住民・子ども・若者・クリエイター・観光客・地域店舗・協力団体多数

5. 期待される成果

- 海岸・浜辺の清掃活動による環境美化と地域景観の向上
- 地域住民・来訪者の交流機会増加により、地域コミュニティの強化
- 若者・クリエイターの地域参画促進および地元での活躍機会創出
- SNS・マップ等による観光PRで芦屋町・夏井ヶ浜の認知度向上・集客効果
- 継続可能な地域ブランド「海とまちのオト」構築の基盤形成

6. 資金計画（活動予算概要）

（前年度案をベースにやや拡充想定）

【収入の部】（特定非営利活動に係る事業）

区分	内容	金額（円）
助成金	行政・団体等から	400,000
寄附金・協賛金	個人・法人からの寄附	150,000
その他収入	SNS不随広告・協力店連携等	650,000
収入合計		1,200,000

【支出の部】（特定非営利活動に係る事業）

区分	内容	金額（円）
環境保全費	清掃用具・保険・講座費用等	100,000
ワークショップ費	材料・講師謝金・会場費	250,000
イベント運営費	フェス・マルシェ・交流会運営費	300,000
広報費	マップ印刷・SNS広告・動画制作	200,000
事務経費（管理費）	通信費・交通費・雑費・人件費補助	318,000
支出合計		1,168,000

7. 次年度以降への連携・発展

- 前年度および本年度で得たデータ（参加人数・SNS反応・来訪者数等）を活用し、次年度には「地域×観光×教育」三位一体の大型プロジェクトを企画
- クリエイター作品の定期展開・地元店舗とのコラボレーション強化
- 海岸清掃活動を「地域観光プログラム」としてブラッシュアップし、観光客参加型へ発展